

変えよう! 杉並区政

杉並区議会議員(無所属)

松尾 ゆり



駅前大規模開発をストップ 身近なまちの経済を豊かに

私は、前回杉並区議会議員選挙で議席を回復させていただきました。以降の4年間は、「あんさんぶる荻窪」の廃止、下井草・久我山の公園廃止、高円寺小中一貫校問題など、行政が次々に引き起こす大問題に対し、常に住民の立場に立って対峙する日々でした。

子どもたちが大勢遊んでいる公園や児童館、そして科学館が問答無用で廃止されました。「節約のため」というのですが、区は他方で、80億円の高円寺小中一貫校や40億円のウェルファーム杉並など不必要に巨大な「ハコ物」を次々に建設。お金はあるのに使い方が間違っているのです。

保育料や国民健康保険料など区民負担は増えるばかり。さらに消費税が10%になれば、生活はますます厳しくなります。商店街では「区長は公共工事には熱心だが商店街には目が向いていない」との声も聞きます。

国・東京都はオリンピックなど大型プロジェクトばかりに税金を投入していますが、杉並区政はそのミニチュア版。阿佐ヶ谷・荻窪などの駅前大規模開発をもくろみ、区長と「お友だち」の一部事業者・有力者だけが潤う構図です。

このような政治を変え、大多数の区民が豊かに生きられる杉並を実現しましょう。私はそのために、全力で奮闘して参ります。

◎松尾ゆりさんを応援します

天木 直人

元レバノン大使

石崎 暉子

元杉並区立小学校PTA協議会会長

岡本 波津子

福祉フォーラムすぎなみ

小林 緑

国立音楽大学名誉教授

中原 道子

早稲田大学名誉教授

中村 平治

東京外国語大学名誉教授

林 昭男

建築家・滋賀県立大学名誉教授

武者小路 公秀

大阪経済法科大学

アジア太平洋研究センター特任教授

子どもたちのために ～松尾ゆりの賛否～

杉並区がこれまで大切にしてきた子ども政策が変わっていくことは問題です。子どもの福祉に反すると考え反対した主な議案は以下です。

- 下井草、成田西、荻窪北、和泉児童館の廃止
- 杉並、上井草、馬橋保育園の民営化
- 向井公園・久我山東原公園の廃止
- あんさんぶる荻窪の廃止・財産交換
- 高円寺小中一貫校建設
- 科学館の廃止

また、住民の皆さんからの関連する陳情に対しては採択を主張(賛成)しました。



2019年4月21日は杉並区議会議員選挙の投票日です

松尾 ゆり はめざします！

① 住む 駅前開発はストップ 区民の負担を軽減する

駅前に高層ビルを林立させる開発はゼネコンや大型店舗など一部事業者・有力者が潤うだけ。環境破壊で大多数の区民には不利益です。財源は区独自の福祉サービスと保険料等の負担軽減にふりむけるべきです。

- 駅前整備は商店街の活性化を重視。荻窪では、南北交通の不便解消と景観の改善を阿佐ヶ谷では北口のけやきの森を保全
- 巨額の費用がかかり、環境破壊、事故につながる外環道工事は中止を
- 歩いて行ける距離にある児童館、ゆうゆう館、集会施設は廃止でなく拡充を
- 図書館、博物館の充実。科学館にかわる新たな施設の設置
- 家族介護の負担を軽く。高齢者、障害者福祉は区の独自政策を充実する
- 各種保険料の負担軽減。公営住宅の増設や家賃補助の実施



② 育つ 児童館の存続・拡充 ゆとりある保育を実現する



子どもには安心して遊べる様々な場所が必要です。児童館の廃止方針は撤回し、児童館を存続・拡充するべきです。保育園や学童クラブは子どもの生活の場。ゆとりある環境と職員配置の改善が急がれます。

- 児童館の存続・拡充と子どもが遊べる身近な公園の充実
- 中高生の居場所として第二、第三の「ゆう杉並」の設置を
- 保育園・学童クラブのスペースに余裕をもたせ、職員の配置を増やす
- 区立保育園民営化をストップ。民間保育園運営事業者の審査は厳正に

③ 働く 消費税引き上げ反対 商店街への支援強化

杉並区の商工費は予算の0.5%で23区最低。大型店やチェーン店ばかりの街にならないよう、杉並らしい個性ある商店街への支援強化が必要です。働く区民の生活安定と雇用確保、労働環境改善のため区政も努力すべきです。

- 消費税引き上げ反対
- プレミアム商品券の復活
- 杉並の歴史や文化資産を活かして地域の活性化を
- 商店会の加盟率向上、経営支援、商店会の事務や手続きへのサポート強化
- 「官製ワーキングプア」につながる区役所の安易な民営化をやめ、直接雇用を増やす
- 介護・保育・福祉の分野で働く人の待遇改善



松尾 ゆり プロフィール

- 杉並区議会議員（2期）。保健福祉委員会、道路交通特別委員会に所属
- 阿佐ヶ谷幼稚園、馬橋小、杉森中、都立西高、京都大学に学ぶ
- 杉九小・東原中元PTA会長。保護者の立場から保育、教育問題に携わったかわら、杉並病や外環道などの環境問題に取り組む
- 区議会では上記の他、学校司書の全校配置や民間委託の労働問題などに尽力。近年は特に、あんさんぶる荻窪財産交換、保育園民営化、公園廃止、高円寺小中一貫校など区政の引き起こすトラブルに対し住民運動とともに歩む
- 家族は夫と3男。子どもたちはさゆり保育園、阿佐ヶ谷保育園、杉九小、東原中出身



《杉並でいま何が》～松尾ゆりの活動から～

住む

阿佐ヶ谷の大規模開発見直しを (2018年10月決算特別委員会などから)

杉並区は河北病院と病院の地主さんの3者で「土地区画整理事業」を行う計画です。この計画では①河北病院→けやき屋敷を伐採して10階建ての病院を建設・移転 ②杉一小→河北病院跡地に移転 ③杉一小と河北病院の敷地を権利交換とされています。

区内でも最も木が少ない(樹林率1.42%)阿佐ヶ谷の貴重な森が消滅してしまう上に、駅前の杉一小敷地が大規模開発されて高さ60m(15階建て以上)のビルが建ち、環境も景観も一変します。

また、杉一小は駅前の一等地なのに対し、河北病院の土地は汚染地であり水はけの悪い土地です。対等な交換

にはなりません(「照応原則」に反する)。不動産ディベロッパーのために小学校の用地を明け渡し、区の財産が毀損されることとなります。



杉一小は河北病院跡地に移転?

荻窪まちづくり 区長公約はどこへ (2018年2月一般質問より)

荻窪南口では、再開発をもくろむ一部の有力者らの動きにより、容積率の緩和や補助131号線の相互通行

河北クリニックの肺がん見落とし事故

肺がん検診でがんを見落とされた方が亡くなるという事故が起きてしまいました。保健福祉委員会の審議で、本来配置すべき専門医がおらず、検診の精度管理も十分行われていなかったとわかりました。さらに区民健診とクリニック独自の人間ドックを組み合わせ「お得感」をアピールしていたことは厚労省の禁止項目にあたる可能性もあると厳しく指摘されています。

化問題などが、地域の人たちを悩ませてきました。田中区長は初当選時、地元の方々にJRの高架化を約束しましたが、期待は裏切られました。

【質問】総合交通戦略を策定するというが、南北通行はどのような解決策が可能か。

【区側答弁】南北動線は課題の1つ。大規模商業施設(*ルミネやタウンセブン)の更新期を捉えた整備等を検討中。

【コメント】タウンセブンなどの改築時期はまだまだ先です。そこまで延ばさず、今、真剣に考えるべきです。

高円寺にも西荻窪にも道路計画

西荻窪では都市計画道路の補助132号線が事業化され商店街を中心に心配の声が上がっています。高円寺でも商店街がのきなみ立ち退きとなる補助227号線の計画があります。土地の高度利用よりも、住宅地らしい落ち着いたまちづくりが私たち区民ののぞみです。

す。ある施設では残業代が払われていなかったことを議会で指摘し、全額が支払われました。

【清掃業務委託】委託の作業員は派遣の方が多く、特に昨夏は「災害級」といわれる酷暑の中、休憩時間もとれないという問題が。解決するためには、作業の人員をふやし手順を見直す必要があると指摘しましたが、区は事業者まかせです。

以上のほかにも、賃金不払いや不当解雇などの相談を受け、労働組合と連携して解決してきました。多くの職場で、同様の問題があると思います。困っている方はどうぞ一度ご相談ください。

働く

賃金不払い、不当解雇を解決

2008年セッション杉並の賃金不払い事件は区政に大きな衝撃を与えました。私は、この問題を労働組合と連携しながら解決し、以来、主に非正規の労働問題を議会でも取り上げ、労働相談にも取り組んできました。

【学校司書】パワハラで退職を迫られた杉並区内の学校司書の職場復帰を支援。雇用継続をかちとりました。

【区民施設の受付】セッションだけでなく、区民センターの受付業務はすべて民間委託で最低賃金に近い待遇で

育つ

保育士低賃金の理由は資金流用(2018年11月一般質問より)

私は、私立保育園が東京都に提出している2017年度分の財務書類を情報公開で入手し、分析しました。

指摘すべき第一は、私立保育園に投入される公費のかなり多くの部分が、その園の保育に使われずに流出してしまっていることです。私立認可保育園53園の総額は約26億円、収入総計が101億円なので、公費の4分の1以上が流出しています。そのかなりの部分は企業や法人の本部経費に回され、あるいは、新園開設のための資金として流用されています。

第二に、肝心な人件費です。区内保育園の財務書類を分析したところ、人件費7割以上の認可園は、53園中なんと7園しかありませんでした。平均では、58.3%と6割を割り込んでいます。国は保育園の公定価格のうち人件費が7割程度になるよう設計しており、杉並区の6割未満というのは、かなり低いものです(表1)。さらに、杉並区は、区立保育園も民営化を推進しています(表2)が、慎重であるべきです。

【質問】こうした実態についての区の見解はいかがか。また国に対して制度変更をもとめるべきでは。

【区側答弁】法律にのっとって適切に行われている。国に対して要望する考えはない。

順位	種別	人件費比率	平均勤続年数
1	株式	38.19%	5年
2	株式	39.64%	5年
3	社福	41.62%	2年
4	株式	41.84%	8年
5	株式	45.44%	5年

表1:区内私立保育園の人件費比率ワースト5(標準は70%程度)

保育園	民営化時期
中瀬井荻	2020年度
荻窪	2022年度
天沼大宮	2023年度
永福北	2024年度

表2:今後民営化予定の保育園

児童館名	廃止時期	廃止後の用途
和泉	廃止済	子ども・子育てプラザ
成田西		子ども・子育てプラザ
荻窪北		税務署
下井草	2019年3月	子ども・子育てプラザ
高円寺北	2020年3月	未定
高円寺中央		子ども・子育てプラザ
東原		地域コミュニティ施設
浜田山		学童クラブ
堀ノ内		学童クラブ
永福南	2021年3月	学童クラブ
大宮		解体し保育園を建設
成田		解体し保育園を建設

表3:廃止される児童館(杉並区は全ての児童館を廃止する方針)

【コメント】区は自らが払った予算が26億円も流出しているのに他人事。私たちが払った税金で続々と建てられる保育園が企業の食いものにされています。

下井草児童館廃止への反対意見要旨(2018年11月保健福祉委員会より)

下井草地域では一昨年、向井公園と井草区民センター中庭が保育園用地として転用され子どもの居場所がなくなった。そのなかで下井草児童館は大切な居場所でした。

ある学者の方が、学校でも家庭でもない隠れ家的な遊び場所、自由な場所、ひとに制約されないような場所があることは、子どもの成長にとって大変大事なのだと指摘しています。子どもの選択の中に学校しかない、まして公園もない、そういった子どもたちの生活は、非常に制約されたものになりかねず、児童館の廃止には反対します。



「あんさんぶる荻窪」最後の日。別れを惜しむ人々年間7万人が利用した荻窪北児童館が廃止された

辺野古新基地問題など報告 全国から集い連帯

7月に山形市で行われた第15回全国地方議員交流研修会に参加しました。山内末子・沖縄県議が辺野古新基地問題の現状について、同じく基地県神奈川の日下景子県議が日米地位協定の抜本改定をめざす活動について報告したほか、各地からの報告を聞きました。最終日は福島県の復興状況について現地視察を行いました。この研修会は超党派の地方議員による実行委員会が主催して毎年開かれているものです。北海道から沖縄まで、心ある地方議員の皆さんと連帯して政治を変えていきたいと思つています。

